

企業史料協議会（BAA）のご紹介

浮田 清孝
企業史料協議会

1. 企業史料協議会のあらまし

企業史料協議会（Business Archives Association:BAA）は、企業史資料の保存・管理や収集、また会社史の編纂に携わる人びと、産業史・会社史・企業史料・物資料を持つ博物館、図書館、研究機関および関係分野の研究者相互の経験交流と研鑽によって、各々の業務の水準向上をはかることを目的とし、1981年に創立されました。

企業活動の記録や技術と製品は、その企業独自の知的財産であるばかりでなく、社会の発展に果たした企業の役割を証明する重要な文物であり、それを残していくことも社会的な役割の一つです。

一方、現実の企業活動からみると、企業内情報のほとんどは、特定の事業・業務を進めるために利用され、当該活動の終息とともに不要になるという意味で、いわばフローとしての性格を本来のものとしています。従来は、そうした情報も、まず記録文書として発生していたため、結果的にストックとしての資料が形成されるケースが多かったといえます。

しかし、近年の急速な情報化・デジタル化

の進展によって情報の記録形態が変化し、資料の廃棄が早められるようになりますと、将来における史料利用だけでなく、史料の形成そのものが困難になってきます。いまや企業史料は、効果的な保存・管理・利用のみでなく、形成自体を意識して対策をたてなければならない時代になっているといえます。企業史料協議会はこれらの課題に正面から取り組んでいます。

2. 企業史料協議会の活動内容

2.1 企業史料（記録文書）の保存・管理の研究

企業活動のあとを記録した文書を適切に保存・管理するには、どうしたらよいのか。そのために、

- (1) 史資料保存の方法
- (2) 史資料保存規程の再検討
- (3) 史料の公開

について考えていきます。

2.2 企業史料の収集の方針と方法の研究

今日の企業活動の姿を後世に伝えるためには“資料”の作成と収集が適切に行われ、それを“史料”として蓄積していく必要があります。企業活動の多角化や国際化、業務の細分化などによって、情報量が著しく増大しているなかで、資料のデジタル化やイントラネットの進展によって、企業内資料の収集・

浮田 清孝（うきた きよたか）

企業史料協議会事務局長。

アサヒビール株式会社資料室勤務を経て、平成13年5月から企業史料協議会理事、平成21年5月より現職。

管理はさらに困難なものとなってきております。こうした新しい局面において、

- (1) 内部資料の収集・管理のシステム
- (2) 文書の廃棄・保存のマニュアル
- (3) デジタル資料の収集・保存・管理

についての研究をすすめます。

2. 3 産業企業の歴史的な設備や製品などの保存方法の研究

産業企業の古い設備や製品、あるいは設計図や写真などの現物史料も、また保存しておくべき重要なものですが、その保存についてはもっと積極的な関心をもつことが必要です。そのために、

- (1) 旧設備・製品の保存方法
- (2) 現物史料の保存方法
- (3) 企業の史資料館・博物館の運営

などについて情報交換をします。

2. 4 会社史編纂についての研究

会社史の編纂・刊行は、企業にとっては自らの活動を従業員、株主はもとより、広く社会に知らせるための最も有効な方法です。そうした会社史の編纂体制はどうあるべきか、どういう会社史が好ましいのかを検討するために、

- (1) 会社史編纂の体制
- (2) 会社史編纂のための史資料収集
- (3) 会社史刊行後の史資料の整理・活用

などについて研究し、情報交換をしていきます。

2. 5 ビジネスアーキビスト（企業史料管理者）の養成

企業史資料の収集、保存・管理、活用は、

ライブラリアンとはちがう特殊な知識を必要とします。そこで、

- (1) ビジネスアーキビストの養成のためのカリキュラムの研究

(2) ビジネスアーキビストのためのセミナーなどを行います。

2. 6 関係諸機関・団体との交流

企業史資料の保存や管理の担当者が、企業を越えたつながりをもって相互に交流し、情報交換することによって業務の水準向上につとめる機会を実現します。そのために、

- (1) 国内の関係諸機関の見学
- (2) 外国のアーカイブ関係諸機関との交流
- (3) 経営史学会、産業考古学会、専門図書館、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史料協）、アーカイブズ関係機関協議会など関係団体との交流を行います。

2. 7 機関紙などの発行

各種の研究会や見学会で得た成果、会員の研究を発表する場として機関誌を発行します。

企業史料協議会に関するお問い合わせ先

〒 101-0061

東京都千代田区三崎町 2-20-3

水道橋西口会館 901

(財) 日本経営史研究所内

TEL 03-3234-6358

FAX 03-3239-5090

E-mail baa@tokyo.email.ne.jp

HP URL <http://www.baa.gr.jp>



2009年度企業史料協議会会員総会における歌田勝弘 BAA 会長（味の素（株）特別顧問）挨拶



見学会



受講風景